

定例市長記者会見資料
令和5年7月21日
総合政策部 市民連携推進課

LGBT等理解促進事業について

■ LGBT等理解促進事業

● 事業の目的

誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを推進するため、市民や市職員を対象とした研修会等を通じて、性的指向や性自認に関することを理由とした偏見や差別により困難な状況に置かれている多様な人々への理解促進と意識啓発を図る。

■ L G B T 等理解促進リーフレット①

(表面)

エル・ジー・ビー・ディー・キュー・プラス
「LGBTQ+」とは？

「LGBTQ+」とは、以下の言葉の頭文字を組み合わせたもので、性のあり方が全体から見て少数とされる性的マイノリティの人たちを表す言葉として使われることがあります。

L Lesbian レズビアン
同性を好きになる女性

G Gay ゲイ
同性を好きになる男性

B Bisexual バイセクシュアル
同性・異性ともに好きになり得る人

T Transgender トランスジェンダー
「こころの性」と「からだの性」が一致しない人

Q Questioning クエスチョニング
性のあり方についてわからない人、決めていない人

+ プラス
「LGBTQ」に含まれない、さまざまな性のあり方を含めた表現

ソジ
「SOGI」とは？

「LGBTQ+」のように特定の人たちを表す言葉ではなく、**誰もが持っている「性的指向」と「性自認」**のことで、頭文字をとって「SOGI」といいます。

好きになる性 **性的指向** Sexual Orientation
こころの性 **性自認** Gender Identity

多様性を認め合う社会のために

当事者やその身近な人の不安は、差別・偏見を受けられることに加えて、周囲の無理解も大きく関係します。男女の区分や異性愛が当たり前という前提だけで、行動や発言をしていないか、もう一度自分を見つめ直してみましょう。

①「知る」ことから始めよう
正しい知識を得ることは、理解することへの第一歩になります。

② 尊厳を傷つける言葉に気を付ける
普段、何気なく使っている言葉が当事者にとって不快な言葉になっていないか配慮しましょう。例えば「ホモ」「オカマ」「レズ」などの言葉は侮蔑的な意味合いで使われてきたことから、使用することは避けましょう。

③ 自分の当たり前を押し付けけない
性のあり方に関して無意識に決めつけをしていないか省みてみましょう。

Ally アライ

「Ally」とは、多様な性のあり方を理解し、応援・支援をしている人、または支援したいと思う人のことを指します。上に書かれた①～③を心がけ、ひとりの人間として対等に誠実に向き合う姿勢が大切です。

多様な性のあり方に関する情報は、八戸市ホームページにも掲載しています。

お問い合わせ先
八戸市民連携推進課
☎ 0178-43-9217
✉ renkei@city.hachinohe.aomori.jp

多様な性のあり方について考える

知ることから始めよう、**LGBTQ+**
エル・ジー・ビー・ディー・キュー・プラス

みんなが自分らしく、生きていく。



知ることからはじめよう、 L G B T Q +

～多様な性のあり方について考える～

■ 主な内容

- **多様な性のあり方とは？**
性のあり方を4つの要素の組み合わせで考える。
- **「LGBTQ+」とは？**
「LGBTQ+」という用語について説明する。
- **どんなことに困っているの？**
性的マイノリティの当事者が日常感じている困難事例を紹介する。

■ L G B T 等理解促進リーフレット②

(裏面)

身近に当事者がいないから自分には関係ないと考えていませんか？ 国内の諸調査では約3～10%が性的マイノリティの当事者という結果もあり、気づいていないだけで実はとても身近な存在なのです。
みんなが自分らしく生きられる社会を実現するために、まずは「多様な性のあり方」について知ることから始めていきましょう。

多様な性のあり方とは？

性のあり方(セクシュアリティ)は、4つの要素の組み合わせで考えることができます。顔や性格などがみな違うように、性のあり方もグラデーションのように多様です。

1 からだの性 **生物学的性**

Sex
出生時に身体的な特徴などから割り当てられた性。戸籍等に記載された「法律上の性」とする場合もあります。

2 好きになる性 **性的指向**

Sexual Orientation
恋愛や性的関心がどの性に向いているか、または向いていないかということ。

3 こころの性 **性自認**

Gender Identity
自分の性をどのように認識しているかということ。多くの人は「からだの性」と「こころの性」が一致していますが、一致せずに自身の身体に違和感を持つ人もいます。

4 表現する性 **性表現**

Gender Expression
服装や言葉遣い、しぐさなど、自分の性を外向きどう表現するか、またはしたいかということ。

どんなことに困っているの？

これらの例はごく一部です。職場や学校、家庭などで似たような場面がないか振り返ってみましょう。

日常会話や飲み会での、性的マイノリティをからかう内容の会話がとても苦痛だ。

誰にも相談できず、孤立しやすい。

男らしく(女らしく)しなさい！
と言われて、自分が望む服装や振る舞いができない。

公共の場では周りの目が気になる、トイレが使えない。

異性愛を前提にして、
彼氏(彼女)つくらないの？
まだ結婚しないの？などと
しつこく言われる。

当事者がいることを考えずに
差別的な発言をする人がいて
ショックを受けた。

戸籍上の性別や氏名と
見た目の性別が違うことから
別人だと疑われた。

相手との関係が壊れてしまうかもと思い、
カミングアウトできない。

【カミングアウト】 Coming Out

自分の性のあり方について、**自分の意思**で誰かに打ち明けると。

【アウトティング】 Outing

誰かの性のあり方について、**本人の同意なく**第三者に暴露すること。



**カミングアウトを受けた時には、
どうすればいいの？**

ゆっくり最後まで話を聞こう。

相手は初めてカミングアウトしているかもしれませんが、あなたに受け入れてもらえるか緊張しているかもしれません。焦らせず、否定せず、最後まで話を聞いてください。

相手のことを決めつけないようにしよう。

当事者によってその状況はさまざまです。「知り合いにもいるからわかる」など、自分の考えだけで相手のことを決めつけないようにしましょう。

アウトティングは絶対してはいけません。

性のあり方は個人情報です。決して勝手に言いふらしてはいけません。



**悪意がなくてもNG!
次のようなケースはアウトティングです。**

- 「Aさん、ゲイなんだって」など、うわさ話として広める。
- 自分以外も知っていると思い込んで話してしまう。
- カミングアウトされたことを、誰なのかわかる形でほかの人に相談する。
- 「Bさんはトランスジェンダーだから、みんなで理解してあげよう」と善意のつもりで言いふらす。

アウトティングは悪意がなかったとしても、または不注意や知識不足によるものであったとしても、してはいけません。これをきっかけにいじめが起こったり、人間不信に陥ったり、最悪の場合には命に関わることもある**重大な人権侵害**です。

知ることからはじめよう、 L G B T Q +

~多様な性のあり方について考える~

■ 令和5年7月下旬配布

■ 市内公共施設にて広く **設置・配布**

市庁舎、市民サービスセンター、
地区公民館、八戸市総合保健センター、
八戸市立市民病院など

■ 市ホームページでも**公開**

性的マイノリティ関連講座①

八戸市 性的マイノリティ関連講座

性的マイノリティの高齢期を考える

～安心して過ごすためのヒント～

安心して過ごすためのヒント

講師 **ながやす しぶん**
永易至文さん
(行政書士/NPO法人パープル・ハンズ事務局長)

テーマ **性的マイノリティの当事者が高齢期に直面する困難について**

講座概要

- 収録動画のオンデマンド配信
または会场上映 (八戸市美術館、八戸市庁舎)
- 講座時間は90分程度です
- 受講は無料です
オンデマンド配信の視聴にかかる通信料は受講者負担となります。
- 事前申込み制

オンデマンド配信

- 八戸市広報チャンネルにて限定配信(YouTube)
- 配信期間: 8月1日(水) 9:00 から 8月31日(金) 16:00 まで
- 申込締切: 8月28日(日) 17:00

会场上映

- 八戸市美術館
日時: 8月26日(土) 10:30開始/申込締切: 8月18日(金) 17:00
- 八戸市庁舎 (本館地下研修室)
日時: 8月28日(日) 14:00開始/申込締切: 8月21日(日) 17:00

締切前であっても、各会場の定員となり次第、受付を終了します。

講師
ながやす しぶん
永易至文さん

1966年、愛媛県生まれ。1980年代末からゲイのコミュニティ活動にかかわる。出度社勤務を経てフリーランス/編集者として性的マイノリティの暮らしや働き、HIV問題を取材・執筆。2012年に行政書士登録、特定非営利活動法人「パープル・ハンズ」設立、理事を務める。著書に『ふたりで安心して暮らすための六』(太郎次郎社エディタス)、『LGBT』(ベスト)『もうひとつの、近代日本の性物マイノリティ』(新潮出版)ほか。

申込み方法

受講希望の方はチラシ左下のQRコードからアクセス、または下記の「お申込み先」まで次の項目(①～③)をお知らせください。

- 希望する受検方法
オンデマンド配信/会场上映(希望する会場名)
- 受検希望のお名前
(姓・名・姓表示に沿った通称名でもお申込みできます。)
- メールアドレス(受検連絡に使用します。)

受講無料
申込用QRコード

お問い合わせ・お申込み先 八戸市市民連携推進課 男女共同参画推進室 (〒031-8686 八戸市内丸1-1-1) 電話:0178-43-9217/FAX:0178-47-1485/Eメール:renkei@city.hachinohe.aomori.jp

性的マイノリティの高齢期を考える

～安心して過ごすためのヒント～

■ 講師

ながやす しぶん

永易至文さん

(行政書士/NPO法人パープル・ハンズ事務局長)

■ テーマ

性的マイノリティの当事者が高齢期に直面する困難について

性的マイノリティ関連講座②

性的マイノリティの高齢期を考える

～安心して過ごすためのヒント～

■ 講座概要

- 収録動画の**オンデマンド配信**または**会場上映**（八戸市美術館、八戸市庁舎）
- 講座時間は**90分**程度
- 受講料は**無料**（通信料は受講者負担）
- 事前申込み**制

八戸市 性的マイノリティ関連講座

性的マイノリティの高齢期を考える

（安心して過ごすためのヒント）

ながやす しぶん
永易至文 さん

1966年、愛媛県生まれ。1980年代末からゲイのコミュニティ活動にかかわる。出度社勤務を経てフリーランスター/編集者として性的マイノリティの暮らしや老後、HIV問題を取材・執筆。2012年に行政書士登録、特定非営利活動法人「プル・ハンス」設立、理事を務める。著書に『ふたりで安心して最後まで暮らすための六』、『太郎次郎社エディタス』、『LGBT』、『ストーリー』、『もうひとつの、近代日本の性的マイノリティ』、『無敵出陣』ほか。

申込み方法

受講希望の方はチラシ左下のQRコードからアクセス、または下記の「お申込み先」まで次の項目（①～③）をお知らせください。

- ① 希望する受取方法
オンデマンド配信/会場上映（希望する会場名）
- ② 受講者のお名前
（姓・名・姓・姓・姓に沿った通称名でもお申込みできます。）
- ③ メールアドレス（受取連絡に使用します。）

受講無料
申込用QRコード



お問合せ・お申込み先 八戸市市民連携推進課 男女共同参画推進室（〒031-8686 八戸市内丸1-1-1）
電話:0178-43-9217/FAX:0178-47-1485/Eメール:renkei@city.hachinohe.aomori.jp

どんな準備が必要？



性的マイノリティ関連講座③

八戸市 性的マイノリティ関連講座

性的マイノリティの高齢期を考える

安心して過ごすためのヒント

講師 ながやす しぶん 永易至文 さん

1966年、愛媛県生まれ。1980年代末からゲイのコミュニティ活動にかかわる。出度社勤務を経てフリーランスライター/編集者として性的マイノリティの暮らしや働き、HIV問題を取材・執筆。2012年に行政書士1級、特定非営利活動法人「プル・ハンズ」設立、同事務所長、著書に『ふたりで安心して暮らすための六』(太郎次郎社エディタス)、『LGBT』(ベスト)、『もうひとつの、近代日本の性的マイノリティ』(新潮出版)ほか。

申込み方法
受講希望の方はチラシ左下のQRコードからアクセス、または下記の「お申込み先」まで次の項目(①~③)をお知らせください。
①希望する受講方法
オンデマンド配信/会場上映(希望する会場名)
②受講費のお名前
(姓・名・姓表示に沿った通称名でもお申込みできます。)
③メールアドレス(受講連絡に使用します。)

受講無料
申込用QRコード

お問合せ・お申込み先 八戸市市民連携推進課 男女共同参画推進室 (〒031-8686 八戸市内丸1-1-1) 電話:0178-43-9217/FAX:0178-47-1485/Eメール:renkei@city.hachinohe.aomori.jp

性的マイノリティの高齢期を考える

~安心して過ごすためのヒント~

- オンデマンド配信 (YouTubeでの限定公開)
配信期間: 8月1日(火) 9時~8月31日(木) 16時
申込締切: 8月28日(月) 17時
- 会場上映 (八戸市美術館)
日時: 8月26日(土) 10時30分開始/申込締切: 8月18日(金) 17時
- 会場上映 (八戸市庁舎)
日時: 8月28日(月) 14時開始/申込締切: 8月21日(月) 17時

性的マイノリティ関連講座④

性的マイノリティの高齢期を考える

～安心して過ごすためのヒント～

■ 申込方法

市ホームページの申込みフォーム、市民連携推進課あてメール、電話、FAXにて次の項目(①～③)を連絡

- ① 希望する受講方法
- ② 受講者のお名前(性自認や性表現に沿った通称名可)
- ③ メールアドレス(受講連絡に使用)

八戸市 性的マイノリティ関連講座

性的マイノリティの高齢期を考える

安心して過ごすためのヒント

講座概要

- 収録動画のオンデマンド配信
または会場上映(八戸市美術館、八戸市庁舎)
- 講座時間は90分程度です
- 受講は無料です
オンデマンド配信の視聴にかかる通信料は受講者負担となります。
- 事前申込み制

オンデマンド配信

- 八戸市広報チャンネルにて限定配信(YouTube)
- 配信期間:8月1日(水)9:00から8月31日(金)16:00まで
- 申込締切:8月28日(日)17:00

会場上映

- 八戸市美術館
日時:8月26日(土)10:30開始/申込締切:8月18日(金)17:00
- 八戸市庁舎(本館地下研修室)
日時:8月28日(日)14:00開始/申込締切:8月21日(日)17:00

締切前であっても、各会場の定員となり次第、受付を終了します。

講師

ながやす しぶみ
永易至文 さん

1966年、愛媛県生まれ。1980年代末からゲイのコミュニティ活動にかかわる。出度社勤務を経てフリーランスライター/編集者として性的マイノリティの暮らしや働き、権利問題を取り扱う。2012年に行政書士登録、特定非営利活動法人「プル・ハズ」設立、理事を務める。著書に『ふたりで安心して暮らすための六』(太郎次郎社エディタス)、『LGBT』(ベスト)『もうひとつの、近代日本の性物マイノリティ』(新潮出版)ほか。

申込み方法

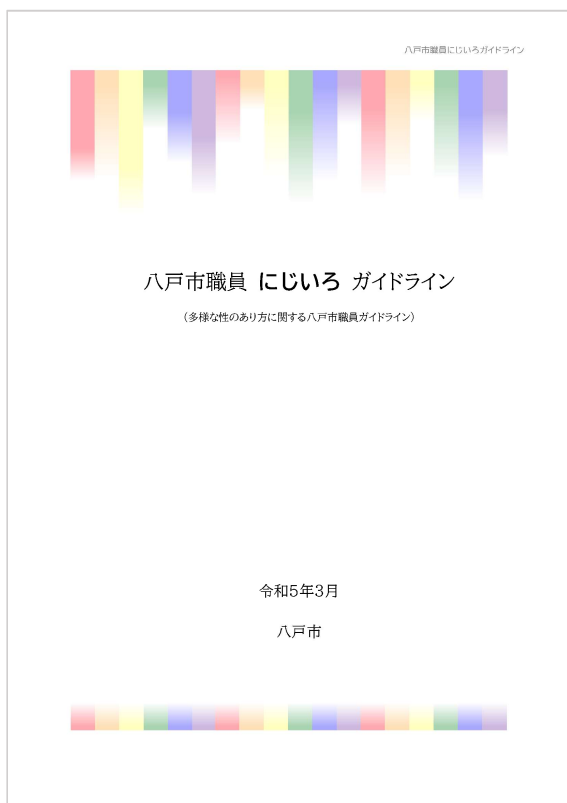
受講希望の方はチラシ左下のQRコードからアクセス、または下記の「お申込み先」まで次の項目(①～③)をお知らせください。

- ① 希望する受講方法
オンデマンド配信/会場上映(希望する会場名)
- ② 受講者のお名前
(性自認や性表現に沿った通称名でもお申込みできます。)
- ③ メールアドレス(受講連絡に使用します。)

受講無料
申込用QRコード

お問合せ・お申込み先 八戸市市民連携推進課 男女共同参画推進室 (〒031-8686 八戸市内丸1-1-1) 電話:0178-43-9217/FAX:0178-47-1485/Eメール:renkel@city.hachinohe.aomori.jp

■これまでの取組



八戸市職員 にじいろ ガイドライン

(多様な性のあり方に関する八戸市職員ガイドライン)

- 令和**5**年**3**月策定
- 性的マイノリティに関する理解を深めることで、当事者への**適切な対応**や、**事務事業の見直し**、**新たな施策展開**に取り組むことができるよう作成・周知
- 市ホームページでも**公開中**